

利用ガイド

16 ぎょうざでお正月！



好みを尋ねる

「蓼(たで)食う虫も好きずき」という言葉があるように、人の好みは千差万別です。この千差万別の好みが人のそれぞれの持ち味にもつながり、1人ひとりの特徴にもなっています。自分が好むものと他の人が好むものが異なることの面白さ、そして、自分の好みと同じ好みの人がいることの安心感など、好みをテーマにした活動をしましょう。人の好みを尋ねたり、自分の好みを紹介したりする活動は、個々の子どもたちが、相互に様々なことを知るチャンスになります。よく知っていると思っていた友達の新たな面を知ることになります。

好みといえば、食べ物がまず話題になります。番組では、日本人に最も人気のある中国料理のひとつ、ぎょうざを取りあげて好みを尋ねる場面を設定しています。ぎょうざの中身も様々なものがあるようです。自分で作り、そして試食した後に、それぞれの好みを伝える3人の子どもたちの様子を参考にして、いろいろなものに対しての好みを確認する活動を開展しましょう。



この表現が英語活動に使える！

- **What's in it?** : 中身が何か尋ねる言い方。ギョウザの中身だけでなく、箱や袋の中身などにも使える。
- **Great!** : 特に気に入ったときや、素晴らしいときに使う。Good!よりも評価が高いときに使う場合が多い。
- **Which do you like?** : どちらが好きか、あるいはいくつかの中でどれが好きかを尋ねる言い方。
- **It's good!** : Good!と同様に使う。気に行ったことを表したり、高い評価を示す言葉。

指導上の参考



活動に向けての先生方の準備と練習

①活動例(1)の活動のために、子どもたちの好みを尋ねる身近な材料の用意をしておきましょう。実物や絵、写真などがあると好みを尋ねるときに便利です。

例：オレンジジュースとアップルジュース、ステーキと焼き魚、サッカーと野球、算数と国語など。

②活動例(2)の活動のために、国名とその形容詞形を確認しましょう。

Japan-Japanese, China-Chinese, Korea-Korean, Thailand-Thai, India-Indian, Italy-Italian, France-French, Germany-German, Russia-Russian, Spain-Spanish, The United States-American, Mexico-Mexican



活動例（1）「どちらが好きですか？」

【用意するもの】

子どもたちに好みを尋ねる、身近な物。視覚的にわかるような物は実物や写真を用意する。

【先生が使う言葉の例】

- This is orange juice and apple juice.
- Takashi, which do you like?

【活動内容】

2種類の物を示して、どちらが好きか個々の子どもの好みを尋ねる活動をする。数人の子どもの好みを尋ねたら、そのあとで、クラスではどちらを好む人が多いか確認する活動もできる。

- You like apple juice better.
- Ayako, which do you like better, orange juice or apple juice?
- You like apple juice, too.
- Who like apple juice better? (りんごジュースの方が好きな人は誰ですか?)
- Raise your hand?
- 25 of you like apple juice better. (25人がりんごジュースの方を好んでいる)



活動例（2）「どこの国の料理でしょう」

【用意するもの】

- ・各国の料理の写真（雑誌や料理の本などを利用する）、国旗の写真や絵、地図帳、白地図

【活動内容】

世界各国の特徴ある料理の写真を見せて、その料理がどこの国の料理か知る活動。どこの国の料理か分かったら、地図でその国を確認する。白地図が用意できれば、白地図上にその国に指定された色を塗る。どこの国の料理が好きか、それぞれの料理を比較しながら、子どもたちの好みを尋ねる活動もある。

【先生が使う言葉の例】

- What kind of food is this? (料理の写真を見せて)
- This is Japanese food.
- Where is Japan? (地図を確認して)
- Color Japan yellow. (白地図に色を塗らせる)
- Which do you like better, Japanese food or Italian food?
- Which is the national flag of France? (各国の国旗の写真を見せて)



活動例（3）「ぎょうざを作ろう」

【用意するもの】

- ・gyoza wrapping ぎょうざの皮（市販の物24枚）
- ・minched pork 豚ひき肉（100g）
- ・cabbage キャベツ（250g）
- ・ginger しょうが（1かけ）
- ・salt 塩（少々）
- ・soy sauce しょうゆ（少々）
- ・sesame oil ごま油（少々）

【活動内容】

英語で指示をして、基本形のぎょうざを実際に作る活動。切る、混ぜる、ゆでるなどの料理の動作の言い方を知る。

【先生が使う言葉の例】（作る順序の言い方）

- Mince the cabbage. (キャベツのみじん切り)
- Grate the ginger. (しょうがをすりおろす)
- Mix the meat, cabbage, and ginger. (混ぜる)
- Add a little salt, soy sauce, and sesame oil. (塩としょうゆを加える)
- Wrap it with the gyoza wrapping.
- Put the gyoza into the boiling water.
- Wait for a few minutes.
- Pick them up from the boiling water.
- Serve them with soy sauce.



国際理解学習への発展

今回の番組はSimonコーナーもゲストコーナーも、中国の文化をテーマにしています。中国と日本とのつながりは大変古いので、日本の文化の中に、中国の文化がたくさん入っています。中国文化と日本文化の共通点や、微妙に異なる点などを話題にしてみましょう。子どもたちにも身近なものとしては、中国語での漢字熟語を取りあげて、中国の漢字が意味しているもののクイズなどもできます。

また、Simonコーナーでは中国のお正月料理のぎょうざを取り上げました。中国だけでなく韓国や他のアジアの国々のお正月について調べてみてはどうでしょう。以外にも、私達は外国のお正月の様子についてあまり多くのことを知らないような気がします。アジアの国々は古くから文化的に相互に関連し合っていますので、様々な共通点を見つけることができるでしょう。また、

ヨーロッパやアメリカなどではどのようにお正月を祝うのでしょうか。日本やアジアの国々での祝い方と大きな違いがあるのでしょうか。

さらに、お正月料理だけでなく、世界各国の有名な料理を取り上げて、料理の特徴や食材について触ると、それぞれの国の食文化に关心を持たせるよい機会になります。

国際理解学習のポイントは、外国の文化・風習が日本といかに違うのかを学び、その違いを容認するのと同時に、どのような共通点があるか注目することも大切です。お正月の祝い方やそれぞれの国の食文化を通して、各国相互の文化の関連性や異質性を意識させるよい機会です。